

福岡商工会議所の取り組み

2023年4月20日 福岡市地球温暖化対策市民協議会総会

エコ・ウェイブ・ふくおか会議 行動宣言2022



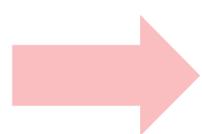
私たちは、SDGsを推進し、脱炭素社会の実現を目指して、

- 宣言その1 省エネ・高効率型の機器・設備の積極的な導入や再生可能エネルギーの活用を進めます。
- 宣言その2 通勤時のマイカー利用を控えるなど、公共交通機関の利用を推進するとともに、業務用車両への電動車の導入や、運転時のエコドライブを心がけます。
- 宣言その3 デジタル化の推進、エコスタイルによる冷暖房の適正な温度設定、2UP3DOWN運動などエレベーターの効率的な利用、休み時間の消灯など省エネ・省資源に取り組みます。
- 宣言その4 温暖化対策の意識や行動を、私たちの家族、グループ会社・関連団体のみならず、福岡のまち全体に、あらゆる機会を通じ拡げていきます。

宣言その1 ～取り組み～



✓ 空調機器の氷蓄熱ユニット、デマンドコントローラーを活用した省エネ運転の実施



電気代の安い夜間に蓄熱槽に氷を蓄え、昼間にその冷熱を利用することで省エネにつながっている。

※氷蓄熱ユニット: 夜間に氷を生成し、昼間にその氷を利用して冷房を運転させるもの。

※デマンドコントローラー: 電力使用量が設定値に近づくと、使用量を制限するもの。

✓ 会議所ビル館内及びEV内照明の LED化を実施(896本)

宣言その2 ～取り組み～



- ✓ 通勤は原則、公共交通機関・徒歩のみに限定
- ✓ 業務における公共交通機関の利用を奨励

➡ 公共交通の利用者数の増加＝公共交通サービス水準の向上等が期待できる。また、従業員の健康増進、通勤時の事故減少等に寄与。

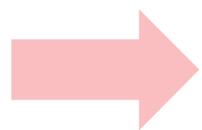
宣言その3 ～取り組み～



✓ 郵便物の回覧を一部電子化

✓ 複数フロアの共用部通路点灯時間の短縮

✓ 空調運転時間の短縮、個別空調の使用を制限
設定室温の調整



2022年4月～2023年2月で電力使用量は前年比▲14.7%
ガス使用量は前年比▲25.8%の削減に成功



宣言その4 ～取り組み～



✓ グリーン成長戦略研究委員会の設置

➡ (設 立) 2020年12月

(目 的)

- ・2050年カーボンニュートラルなどグリーン成長戦略の実現に向けた最新の動向、中小企業の取り組みに資する情報提供
- ・中小企業におけるエネルギー・環境対応への課題認識や意欲の実態、施策ニーズの把握 等

宣言その4 ～取り組み～



✓ 地球温暖化やカーボンニュートラル等への 対応に関するセミナーの開催や情報発信

主催：福岡商工会議所 エネルギー部会

G7サミットに向けた 内外エネルギー情勢の課題

参加費 無料

コロナ禍での行動制限によるエネルギー需要の変動やカーボンニュートラル実現に向けた動きが急変化している中、エネルギーを取り巻く環境は日々大きく変化してあります。また、ロシアによるウクライナ侵襲を受け、資源やエネルギーを特定国に依存することのリスクが改めて認識されているのではないのでしょうか。

本講演会では、エネルギー情勢の不安定化が招く課題や企業が求められる対応等について、(一財)日本エネルギー経済研究所の調査研究員である小山堅氏にご講演いただきます。この機会に、ぜひご参加ください。

日時
令和5年 **3月3日(金)**
講演会 **14:00~15:30**
(開場 13:30)

会場
福岡商工会議所 5階 501会議室
(福岡市博多区博多駅前2-9-2B)

講師
【講師プロフィール】
(一財)日本エネルギー経済研究所
専務理事 百高研究員
小山 堅氏
【経歴プロフィール】
1988年9月早稲田大学大学院経済学修士修了、1998年4月日本エネルギー経済研究所に入社、2020年より現職。早稲田大学博士課程修了、2001年6月博士号取得。東京大学公共政策大学院専任教授、東京工業大学科学技術創成研究院特任教授を務め、異業エネルギー-脱炭素見直し委員会委員等の政府審議会委員を務める。専門はエネルギー安全保障、国際石油・エネルギー情勢分析、主要国層に「エネルギー安全保障 どう見る? 東洋経済」「国際エネルギー-情勢と日本」等多数。

申込方法 当所HPまたはQRコードよりお申込みください。
<https://www.fokus.or.jp/foc/events/event/2023-03/1>

申込期間 令和5年2月28日(火)

主催：福岡商工会議所 グリーン成長戦略研究委員会

地球温暖化と脱炭素の ファクトフルネス

参加費 無料

パリ協定を契機に、世界では脱炭素社会に向けた取り組みが活発化し、日本においても政府が「2050年までに温室効果ガスの排出を半減としてゼロにする。すなわち2050年カーボンニュートラルの実現を目指す」ことを宣言したこと、各地や企業は脱炭素社会に向けた、より一層の取り組みを求められるようになりました。

しかし、脱炭素という前に地球は本当に「脱炭素」にあるのか? 脱炭素政策による経済的負担はいかなるものなのか? 本講演会では、キャンングローバル戦略研究所の研究主幹である杉山大志氏をお招きし、あらゆるデータに基づき、脱炭素化問題とどう向き合うべきなのか、企業が対応すべき動向についてご講演いただきます。この機会にぜひご参加ください。

日時
令和5年 **3月8日(水)**
講演会 **14:00~15:30**
(開場 13:30)

会場
福岡商工会議所 5階 501会議室
(福岡市博多区博多駅前2-9-2B)

講師
【講師プロフィール】
キャンングローバル戦略研究所 研究主幹
杉山 大志氏
【経歴プロフィール】
キャンングローバル戦略研究所研究主幹、東京大学理学部物理学科卒業、工学部機械工学修士、環境化問題およびエネルギー政策を専門とする、国連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC)、経産省環境政策推進室等の委員を歴任。産経新聞「正論」レギュラー執筆、書籍に「脱炭素の経済学」「脱炭素の未来」等。

日時
令和5年 **3月3日(金)**

申込方法 当所HPまたはQRコードよりお申込みください。
<https://www.fokus.or.jp/foc/events/event/2023-03/10/>

申込期間 令和5年3月3日(金)



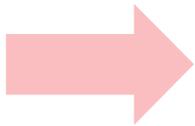


宣言その5 ～取り組み～

✓ eco検定の実施(ネット試験)

※主催:東京商工会議所 共催:福岡商工会議所

✓ SDGs支援事業



ウェブサイト「SDGs fukuoka」の開設 (4/12時点 103社掲載)

・・・新たにSDGs取り組みを検討している企業の後押しをするため、導入事例などを紹介

SDGs fukuoka
掲載企業募集申

自社の取り組みを広く発信しませんか?

- 掲載条件** ①福岡県内に事業所を有する事業者
②SDGsに取り組んでいる事業者
- 掲載費用** 無料
- 掲載内容** ①取り組みの背景や具体的な内容など
②会社ロゴやSDGsに関する写真(最大5枚)
③企業名
④事業内容 など

詳細・掲載申込 以下HPから、ご確認ください。
<https://fukuoka-sdgs.jp/>

【問合せ先】福岡商工会議所 産業振興課 事務局
TEL: 092-441-1118 E-mail: sdgs@fukuoka-sdgs.jp

株式会社愛しとーと

SDGsに取り組み始めた年: 1998年

私たちはSDGs fukuoka登録企業です。

世界で一番愛を持った企業を目指して、一人ひとりが輝く職場・地域づくりに邁進。

SDGs fukuoka SDGs fukuokaとは? SDGsに取り組む福岡の企業紹介 SDGs関連動画 [登録申込](#)

SDGsインタビュー [Vol.1]

パン業界の常識とは真逆の考え方で、関わるすべての人にとって“いいパン”を作ろうと決めました。

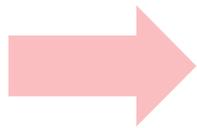
Trente Trois (トランテトロフ) / 福岡市中央区

宣言その5 ～取り組み～



規模が大きいほどSDGsの取り組みの意識が高い。中小規模の企業においてSDGsに関する取り組みをいかに拡大していくかが課題

✓ SDGs支援事業



取り組みの実態調査

…福岡県内に事業所を置く企業を対象に、取り組み状況や課題などについて調査。
(調査期間)2022年8月3日(水)～8月19日(金) (調査対象)当所会員企業 3,679社
(回答結果)有効回答数:442社 回答率:12%

～企業規模別における取組状況の比較～

